

## 安全データシート

株式会社プリーマタイヤサプライズ

発行日：2024年1月23日

ユーロペースト(PREMA Euro Paste Orange) PEP-2/PEP-8

### 1. 製品及び会社情報

製品名：ユーロペースト(PREMA Euro Paste Orange) PEP-2/PEP-8

用途：タイヤ脱着用ペースト

製造販売元：株式会社プリーマタイヤサプライズ

住所：〒106-0022 東京都新宿区新宿1-25-14 第2関根ビル 2階

電話番号：03-3358-6908

FAX番号：03-3358-6954

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

健康に対する有害性

生殖毒性 区分 2

特定標的臓器毒性；反復暴露(腎臓、肝臓) 区分 1

#### 注意喚起語

危険

#### GHS ラベル要素



#### 危険有害性情報

生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

長期または反復ばく露による臓器の障害

#### 安全対策

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

粉じん、ヒュームを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

汚染された作業衣を作業場から出さないこと。

### 応急措置

吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。

汚染された保護衣を再使用する場合には洗濯すること。

ばく露又はその懸念がある場合: 医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。

眼に入った場合: 直ちに医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚刺激又は発疹がおきた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

### 保管

施錠して保管すること。

### 廃棄

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

### 他の危険有害性

・情報なし。

## 3. 組成及び成分情報

### 化学物質・混合物の区分

#### 混合物

化学名又は一般名	CAS 番号	官報公示整理番号	濃度範囲(wt%)
オキシビスエタノール	111-46-6	(2)-415	<15%

## 4. 応急措置

### ばく露経路による応急措置

#### 吸入した場合

・気分が悪いときは、医師の診断手当てを受けること。

症状が続く場合には、医師に連絡すること。

#### 皮膚に付着した場合

・多量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

#### 目に入ったとき

・水で15～20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

#### 飲み込んだ場合

・水で口をすすぎ、ただちに医師の診断を受けること。

#### 長期又は反復ばく露

・臓器障害のおそれあり。

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

・水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

### 使ってはならない消火剤

・火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。

### 特有の危険有害性

- ・火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。

### 特有の消火方法

- ・火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
- ・炎症のおそれのないよう水スプレーで周囲のタンク、建物などの冷却をする。
- ・消火活動は風上から行う。
- ・火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。
- ・危険でなければ火災区域から容器を移動する。

### 消火を行う者の保護

- ・消火作業の際は、適切な自給式呼吸器用保護具、服や皮膚を保護する保護服、(耐熱性)を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

### 環境に関する注意事項

- ・周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。

### 封じ込め及び浄化の方法および機材

- ・危険でなければ漏れを止める。
- ・取扱いや保管場所の近傍での飲食の禁止。
- ・すべての発火源を速やかに取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。
- ・排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流出を防ぐ。
- ・液体を凝固させる材質(砂、けいそう土など)を用いて、取り除く。
- ・十分に換気をする。ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸い込まないこと。

---

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

- ・「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。

#### 安全取扱注意事項

- ・包装していない製品を取り扱う際は、局所排気を備えた装置を使用しなければならない。
- ・ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸い込まないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。
- ・排気装置、照明機器を使用すること。

#### 接触回避

- ・高温物、酸化剤などから避けること。

#### 衛生対策

- ・汚れて濡れた衣服は、直ちに脱ぐこと。皮膚用保護クリームによる、皮膚の保護、休憩前や終業後は、手と顔を念入りにうこと。必要であればシャワーを浴びること。

**混触禁止物質**

- ・酸化剤等。

**保管条件**

- ・密封された容器に入れ十分な換気がされた冷暗場所に保管する。

**容器包装材料**

- ・破損や漏れのない密閉可能な容器を使用する。

---

**8. 暴露防止及び保護措置**

**管理濃度、許容濃度**

- ・資料なし。

**設備対策**

- ・取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
- ・高温下や、ミストが発生する場合は換気装置を使用する。

**保護具**

- ・必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。

**手の保護具**

- ・溶媒耐性のある保護手袋を着用する。

**目の保護具**

- ・目に入るおそれのある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

- ・必要に応じて保護衣、保護エプロンなどを着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

**基本的な物理学及び化学的特性に関する情報**

外観(物理的状态、形状、色など) : 白色ペースト状

臭い : マイルド

臭いの閾値 : 情報なし

pH : 10.5

融点・凝固点 : 50-55℃

引火点 : 情報なし

蒸発速度 : 情報なし

燃焼性 : 情報なし

燃焼範囲の上限、下限 : 情報なし

蒸気圧 : 情報なし

蒸気密度 : 情報なし

比重(相対密度) : 1g/cm<sup>3</sup>

溶解度 : <30%

N-オクタール/水分分配係数 : 情報なし

自然発火温度 : 情報なし

分解温度 : 情報なし

粘性率 : 情報なし

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性、化学的安定性

- ・通常の取扱い条件下では安定である。

### 危険有害反応可能性

- ・通常の取扱い条件下では危険有害反応を起こすことはない。

### 避けるべき条件

- ・発火の危険があるため加熱を避けること。

### 危険有害な分解生成物

- ・火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。
- 

## 11. 有害性情報

### 成分の有害性情報

#### オキシビスエタノール

##### ・生殖毒性

マウスを用い交配前からのばく露による2世代生殖試験において、同腹児数の減少に加え、脳ヘルニア、口蓋裂の頭蓋顔面奇形が観察された(DFGOT vol.10(1998))。口蓋裂はハムスターの妊娠8日目の腹腔内投与でも報告されている(DFGOT vol.10(1998))。これらの影響が現れた用量では同時に母動物の体重減少、ハムスターでは死亡が見られ(DFGOT vol.10(1998))、即ち、親動物での一般毒性が発現する用量で明確な生殖毒性が記述されていることから区分2とした。

##### ・特定標的臓器毒性(反復暴露)

ラットの反復経口ばく露による特徴的な所見として、尿酸の排泄増加とともに尿中に尿酸カルシウム結晶が形成され、腎障害(ネフローゼ)が見られたと報告されている(DFGOT vol.10(1998))。ばく露が長期に及ぶと膀胱結石も観察され、また、腎臓に比べ軽度ながら肝障害の記述も一部にある(PATTY(5th, 2001))。しかし、これらの影響はいずれもガイダンス値範囲のカットオフ値(100 mg/kg/day)を超えたかなり高用量における所見である。一方、ヒトでは本物質のばく露に関して複数の疫学調査が実施され、それらの結果によれば、多数の死亡例、進行性の腎障害と最終的に腎不全、一部の報告では肝障害が報告されている(DFGOT vol.10(1998))。以上、ラットの反復ばく露の所見を考慮に入れ、ヒトの疫学調査の結果に基づき区分1(腎臓、肝臓)とした。

---

## 12. 環境影響情報

### 生体毒性

- ・情報なし

### 残留性、分解性

- ・情報なし

### 生体蓄積性

- ・情報なし

### 土壌中の移動性

- ・情報なし

### オゾン層への有害性

- ・情報なし

### 水質汚染性

- ・情報なし

### その他

- ・通常の使用では生体上の影響は知られていない。

### 13. 廃棄上の注意

#### 残余廃棄物

- ・廃棄においては、関連法規則ならびに地方自治体の基準に従うこと。
- ・都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、又は地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこ委託して処理する。
- ・下水道に流してはいけない。

#### 汚染容器及び包装

- ・容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治団体の基準に従って適切な処分を行う。
  - ・空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
- 

### 14. 輸送上の注意

輸送上、危険品原料として定義されている原料は含まれない。

---

### 15. 適用法令

#### 化審法

既存化学物質(オキシビスエタノール)

---

### 16. その他情報

参考文献 NITE GHS 分類結果一覧、原料メーカーSDS 等

「注意」

4～8 並びに 10～12 の項目のデータの一部は、使用目的は使用方法についての情報だけでなく、事故や不測の事態の場合の重要な事について記載していますが、危険性や項目に該当しない使用法による瑕疵は、その責を負いかねます。

この情報は本製品を安全に使用する必要条件について述べており、弊社の知りえる範囲を基としています。

納入仕様書は、製品の使用説明書に記載されています。このデータは、法的規制によって、製品の性質を明確に保証するものではありません。